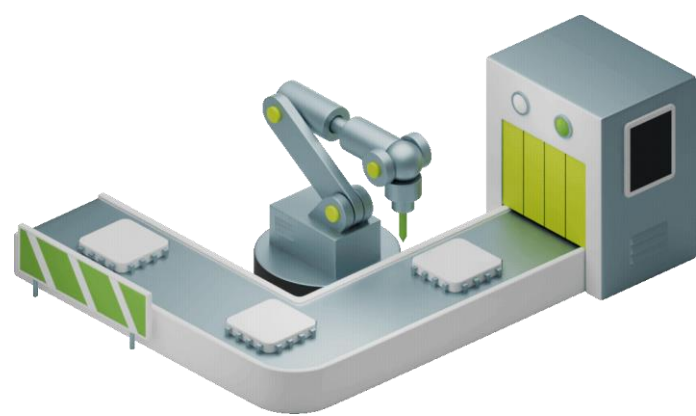


「地域・産業の未来を拓く in KAJI FACTORY PARK」

自動車部品メーカーが仕掛ける “産業観光”による地域を巻き込んだ 新しい可能性づくり



エイベックス株式会社





0. 私たちの成果

産業観光で地域を元気にしています！

地域全体を巻き込み“産業観光”とを通じ世界に魅力を発信しています

経済効果

約2.5億円

受入人数

約8,400名

受入企業

約75社

受入国数

約60か国





1. 自社紹介・自己紹介



💡 1. 自社紹介・自己紹介



生駒 健二

Ikoma

Kenji

★エイベックス株式会社
★株式会社イクシー
★株式会社リーセル
★三林精工株式会社

執行役員
代表取締役
代表取締役 会長
取締役

★全国産業観光推進協議会
★愛知中小企業家同友会
★鈴鹿高専テクノプラザ
★三重県産業観光推進協議会

執行委員
共育委員会 委員長
理事
事務局長





1. 自社紹介・自己紹介

エイベックス株式会社

【事業内容】 自動車用 金属精密切削・研削加工
【創業日】 1949年6月1日
【主要顧客】 アイシン、ダイハツ工業



名古屋本社

愛知県名古屋市瑞穂区
従業員数 136人



多度工場

三重県桑名市多度町
従業員数 259人



桑名先進工場

三重県桑名市多度町
従業員数 94人



ASM インドネシア

PT. AVEX SOMAGEDE
MANUFACTURING

精密切削・研削加工設備を用いた自動車量産部品加工

- ・創業者の想いである「自前化」にこだわった改善力と生産技術力で差別化を実現
- ・創業者の残した言葉「今ある仕事はいつかなくなる」を意識した市場創造の推進





- ・ 自前化による**自動化の推進**で国内外の企業との競争に打ち勝つ
- ・ 創業の教えに基づき自動車以外の挑戦も含めた**市場創造の推進**



2. 自社の産業観光開始



💡 2. 自社の産業観光開始

2004年



良品の製造＝サービス



トヨタ生産方式
(改善活動)

2008年



需要減退＝経営悪化



方針管理
(動機付け)

2010年



あたりまえ＝新サービス



品質管理
(効率化)



💡 2. 自社の産業観光開始



- 【訪問客層】 海外経営者、管理者層 ※エンドユーザー
- 【訪問人数】 10～30人程度 ※観光バス1台
- 【引率者】 国内外コンサルタント、研修機関等
- 【滞在期間】 5～7日間 ※純粋な観光時間は少ない



STEP1

会議室で会社案内・事業活動紹介



STEP2

会社内見学にて活動取り組み紹介



STEP3

会議室に戻って質疑応答の対応

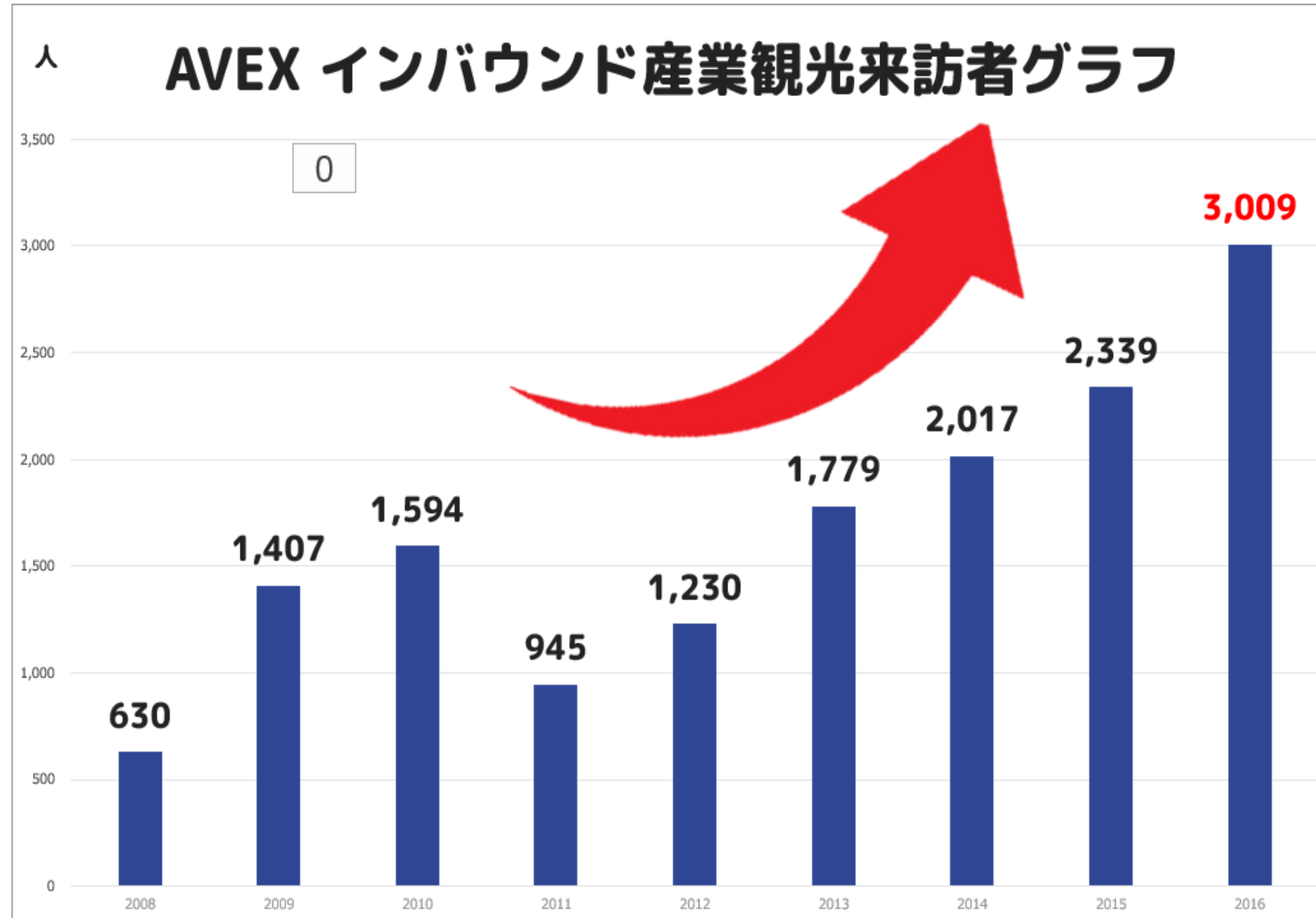


STEP4

記念写真の撮影とお見送り



💡 2. 自社の産業観光開始



営業活動も一切無し…
東日本大震災やトヨタ
ショックなど経済危機が
ありながらも、継続的に
AVEXへの来訪者が上昇
してきた！！

世界60か国以上
累計15,000名以上
※年間3,000人以上にまで成長



2.自社の産業観光開始



Merit

- ① 自社に**誇り**を持てるようになった
- ② 会社がとても**綺麗**になった
- ③ 自社の**強み**を再認識できた
- ④ **人材**の育成が促進された



💡 2. 自社の産業観光開始



Problem

① 終了すると**即県外に移動**する

- ・ 宿泊施設（泊まらない）
- ・ 飲食施設（食事しない）
- ・ 観光施設（楽しまない）



「地域での滞在期間増長」





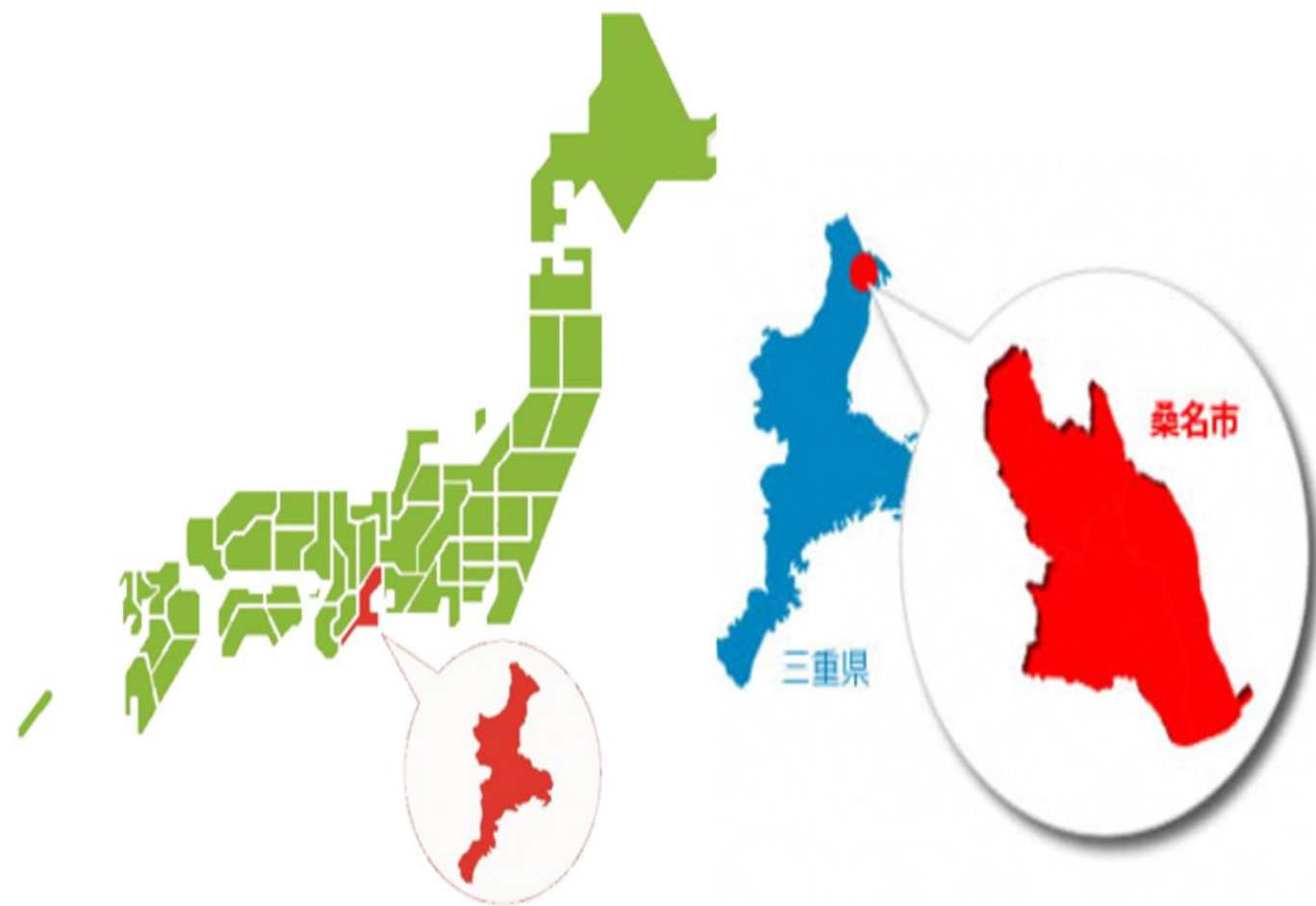
3. 周辺地域の巻き込み

「三重県桑名市との地域連携」





3. 周辺地域の巻き込み



- ① 三重県知事との接触
- ② 桑名市役所との接触
- ③ 桑名市で事業の紹介
- ④ 産官学金連携の開始

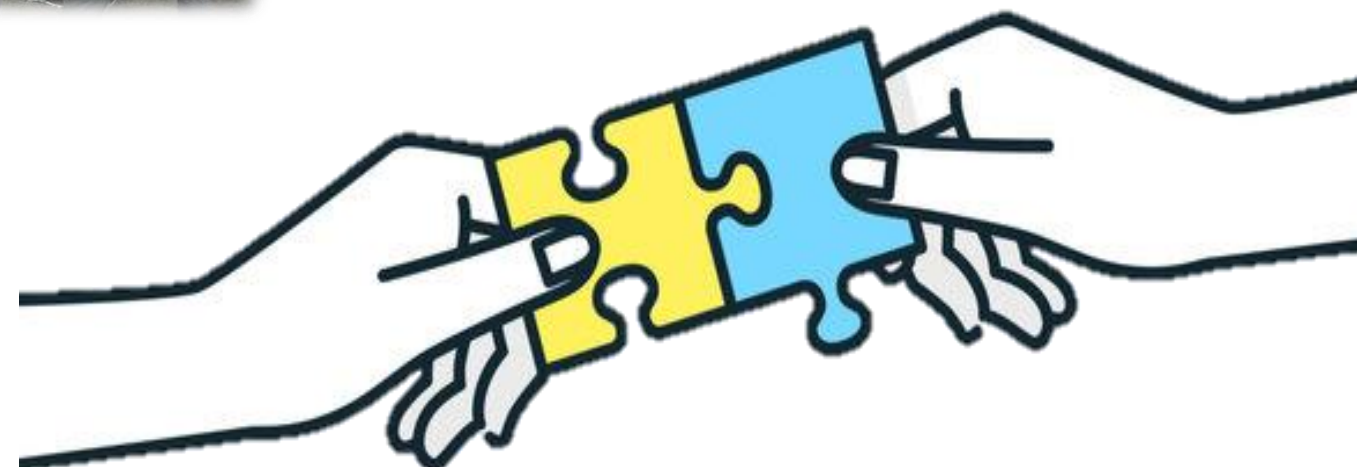
2017年「**桑名市産業観光まちづくり協議会**」が設立



💡 3. 周辺地域の巻き込み



Tsuda Gakuen Elementary School
津田学園小学校



扶桑工機株式会社 FUSO MACHINE WORKS



百五銀行 FRONTIER BANKING

桑名市市役所



💡 3. 周辺地域の巻き込み

第11回『産業観光まちづくり大賞』金賞!!



主催 公益社団法人 日本観光振興協会・全国産業観光推進協議会
2018年1月25日 「全国産業観光フォーラム in半田」にて表彰
※ 2020年度 産業観光まちづくり大賞 特別表彰を受賞
※ 2024ジャパン・ツーリズム・アワード入賞

東洋経済
ONLINE 5月10日(木) 週刊東洋経済 | 四季報
セミナー

トップ ビジネス 政治・経済 マーケット キャリア・教育 ライフ 健康

ビジネス レジャー・観光・ホテル

三重県桑名市が「産業観光」に目覚めた理由 思わぬところにインバウンド需要があった

次ページ »

小倉 正男：ジャーナリスト 2018年04月17日

コメント 7



今年1月、三重県桑名市のエイベックス多度工場を訪れた海外からの視察客(写真:エイベックス)

三重県・桑名市が「産業観光」(インダストリアルツーリズム)に取り組んだのには訳があった。

桑名市の人口は14万2805人(5万8406世帯)、大きく減少していることはない。しかし、財政の硬直性を示す経常収支比率は97~98%。毎年の必要な経費をかるうじて自分で賄っているような状態だ。「地域おこし」「街おこし」は、各地方都市が頭を痛めているアジェンダだが、桑名市もそうした喫緊の課題に直面しているのは間違いない。





3. 周辺地域の巻き込み

■ 桑名市内詳細地図



- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ①新日本工業株式会社 | ⑪桑原精工株式会社 |
| ②株式会社NTN三重製作所 | ⑫株式会社百五銀行 |
| ③エイベックス株式会社 | ⑬トヨタカローラ三重株式会社 レクサス桑名 |
| ④オーケーズデリカ株式会社 | ⑭東建多度カントリー株式会社 |
| ⑤サンジシ醸造株式会社 | ⑮学校法人津田学園 |
| ⑥株式会社小杉食品 | ⑯ヤマモリ株式会社 |
| ⑦日本郵便株式会社 桑名郵便局 | ⑰多度グリーンファーム |
| ⑧イオンモール株式会社 桑名店 | ⑱マリア・モンテッソーリ幼稚園 |
| ⑨長島観光開発株式会社 | ⑲天元工業株式会社 |
| ⑩扶桑工機株式会社 | |

■ 三重県内地図



■ 近隣県広域地図



桑名市産業観光まちづくり協議会

MEMBER 会員一覧



イオンモール桑名

1995年開業。「暮らしの未来」をつくるためにまちづくりの役割を担うだけでなく、地域の皆さまのライフデザインに携わる商業ディベロッパーとして、私たちは開発から日々の運用・管理までトータルなモールビジネスに取り組んでいます。



扶桑工機株式会社

1953年創業。生産設備の製作を開始して以来、一貫して専用機・金型づくりの道を究める事業を展開しています。一品一様の設備づくりを行う中でスピード感とクオリティの追求に重きを置くとともに、新たな技術技能の導入や新分野への挑戦、海外戦略など数々のチャレンジを果敢に行っています。



エイベックス株式会社

1949年創業。高度な切削・研削技術を活かして主に自動車や建設機械のパーツとなる精密部品の加工製造を手がけています。「常に『良品を生産』することを目指し、社会にとって『役に立つ企業』として努力します」という経営理念のもと、一貫してものづくりに挑んでいます。



桑原精工株式会社



新日本工業株式会社

1960年設立。新日本工業は、自動車業界に特化した自動化生産設備の製造・販売を行なっています。開発・提案から、設計・部品加工・組立・調整・検証、生産立上げ、保守まで、一貫したエンジニアリングプロセスを構築しています。



サンジシ醸造株式会社

創業から200年を超えた今でも、「さらなる挑戦」を志し、「豆みそ」と「たまりしょうゆ」を日本の風味、世界の調味料に高めよう日々精進しています。また食品メーカーとして地域の皆様をはじめとした工場見学を通して食育を推進しています。

桑名市産業観光まちづくり協議会

2016年に開かれた第42回先進国首脳会議（G7 伊勢志摩サミット）に合わせてジュニア・サミットが桑名市を主会場として開催されました。それをきっかけに協働体制にあった産官学の関係者が集まり、「国際観光まちづくりKUWANA協議会」を設立。2017年度には「桑名市産業観光まちづくり協議会」が設立され、産業観光ツアーを基軸とした産業観光事業の推進が本格的に始まりました。



ホームページ



株式会社 NTN 三重製作所

桑名市多度町にNTN株式会社の100%出資により2004年4月1日に設立。「新しい技術の創造と新商品の開発を通じて国際社会に貢献する。」を企業理念に掲げ、国内23ある生産拠点のひとつとして、軸受け及びその部品を製造する事業を展開しております。



学校法人津田学園

学校法人津田学園は1972年1月設立。現在は、5つの幼稚園・小学校・中学校・高等学校を擁し、同時にスポーツや芸術・文化振興を目的とする各種教室を開く総合学園として発展しています。創立以来、生涯教育の場としての「津田学園のまち」創りを推進しています。



日本郵便株式会社
桑名市内郵便局

桑名市内には、郵便・貯金・保険等の商品・サービスをお客さまに提供する「窓口事業」を柱とする郵便局が20局あります。また「郵便・物流事業」を柱とする桑名郵便局は、桑名市内約6万世帯を担当し、郵便物等をお客さまへお届けしています。



オーケーズデリカ株式会社

1976年に創業。桑名市を拠点とし、働く方々のオフィス弁当、学校給食、福祉施設や介護施設様のお食事、個人宅食弁当を製造販売している会社です。高い衛生基準を持ったHACCP認定工場で、管理栄養士監修のバランスのとれたお弁当をお届けしています。



株式会社小杉食品



長島観光開発株式会社

ナガシマリゾートは、日本列島のほぼ中央、名古屋から車で約40分の所の長島町にございます。ナガシマスパーランドをはじめ各種レジャー施設が充実しています。「なばなの里」や「ナガシマカントリークラブ」も有する一大リゾート施設となっております。



株式会社百五銀行

百五銀行桑名支店は、桑名藩御内膳を発祥とした桑名銀行を引継ぎ、大正5年（1916年）に営業を開始。真にお客さまの立場に立った「お客さま本位の営業」と「高度なコンサルティング＆ソリューションサービスの提供」を通じ、「真っ先に相談したくなる銀行」たるべく日々尽力しております。



レクサス桑名



東建多度カントリークラブ・名古屋



💡 3. 周辺地域の巻き込み



💡 3. 周辺地域の巻き込み



💡 3. 周辺地域の巻き込み



💡 3. 周辺地域の巻き込み



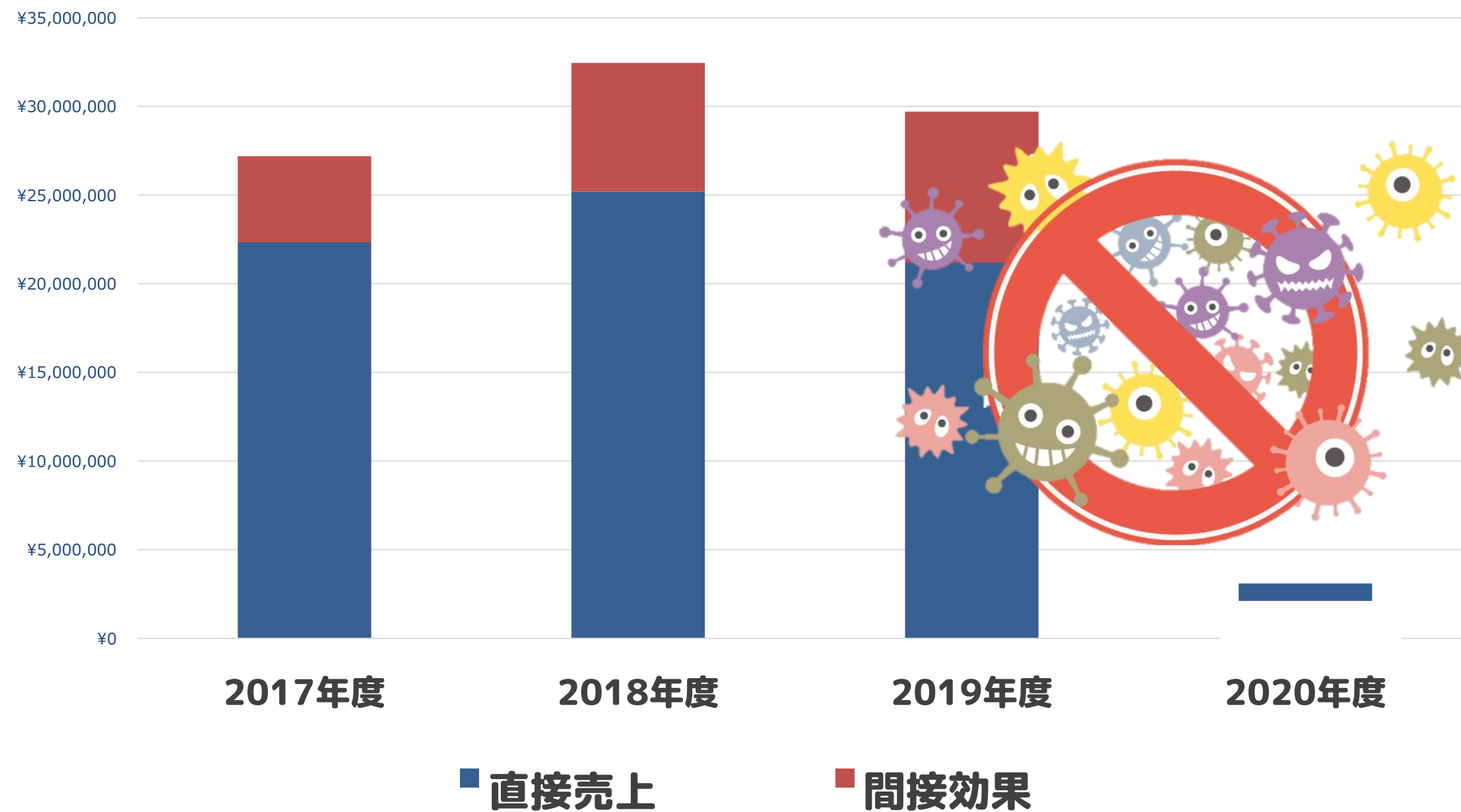
💡 3. 周辺地域の巻き込み





3. 周辺地域の巻き込み

桑名市産業観光 経済効果推移グラフ



桑名市産業観光推進協議会の連携により大幅な顧客数と消費額の上昇となったが…

コロナ感染拡大で
受入活動は休止！





4.産業観光の領域拡大

「三重県への活動領域の拡大」



💡 4.産業観光の領域拡大

将来の会社経営を
国も業種を超えて学ぶ！



☆コロナショックをコロナチャンスに変えた企業☆

リモート工場見学

2020 7/10 金 時間 13:00～15:30
場所 エイベックス株式会社多度工場 三重県桑名市

参加費：10,000円

定員：FREE

対象者：無制限



一歩先にすすむビジネスリーダー

講師 エイベックス株式会社
執行役員 生駒 健二

講義の聴取などデキストが入ります。講義の聴取などデキストが入ります。講義の聴取など。講義の聴取などデキストが入ります。デキストが入ります。

リモート工場見学へ切替え！

～海外の企業に情報配信で潜在観光者の喚起～

2020年6月 ブラジル向けを皮切りに
リモート産業観光 開始

桑名市産業観光まちづくり協議会 企業のご協力もあり

年間 **10,000人超え** の受入れ実績！！



4.産業観光の領域拡大

増加の 要因

- ① 訪日困難層がリモートにより参加が可能（従業員・学生など）
- ② コロナ禍で研修に対する意欲が高まった（助成金も影響）

新たな 課題

- ① リモートで満足により アフターコロナの産業観光減退
- ② リモート産業観光のみでは地域消費が生まれない



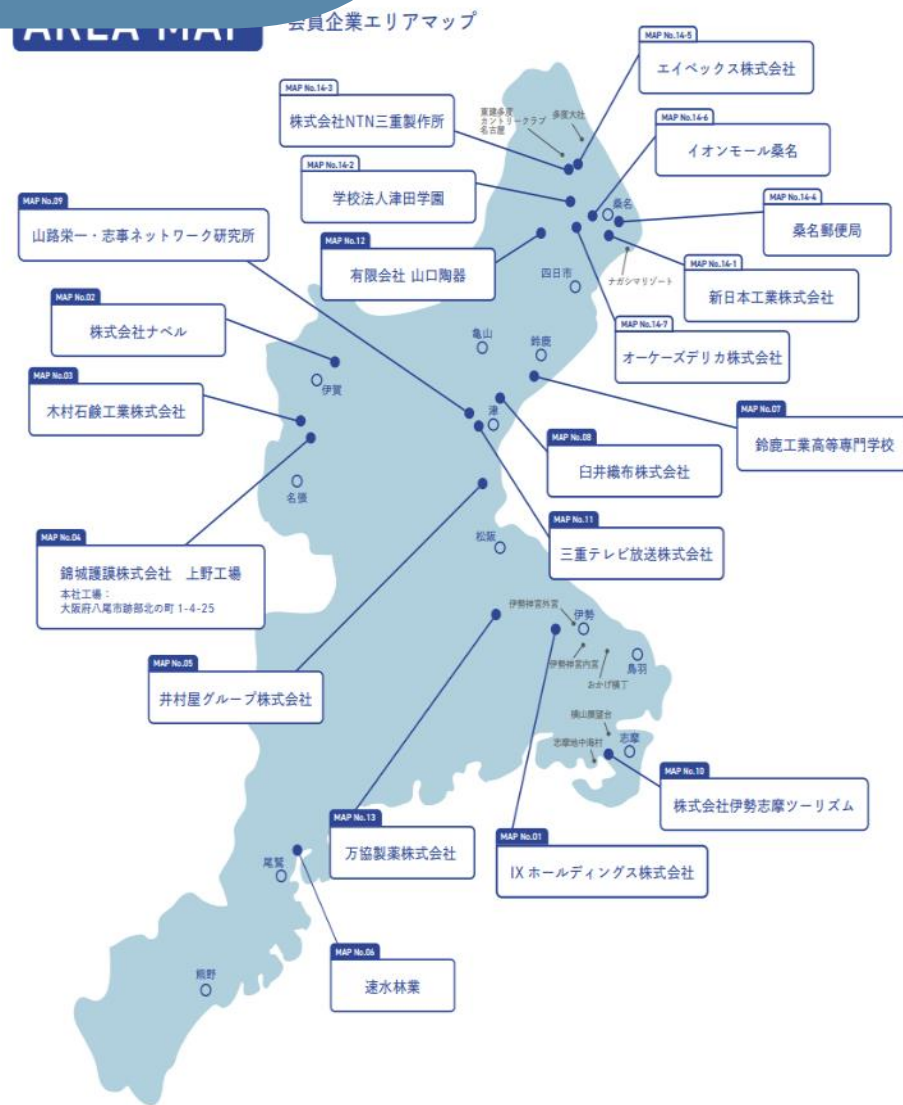
コロナ禍でのリモート産業観光に満足せず
アフターコロナでの**新たな産業観光の魅力創造**が必要！



💡 4.産業観光の領域拡大

2022年4月19日 「三重県産業観光推進協議会」 設立記念式典を実施！

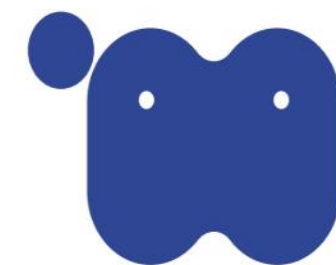
桑名式「産業観光」を三重県雇用経済部観光局海外誘客課様のご尽力をいただき、県内拡大の組織として「三重県産業観光協議会」の設立。



LOGO 協議会ロゴコンセプト



三重の「M」をモチーフに、県内各地にある緑豊かな山々や海をイメージし流れるようなわらかい形で表現しています。上には「日の出」や「新しく生まれる」「加わる」という意味を込め丸い図形を配置し、また三重県を代表する伊勢神宮では太陽を司る天照大神を祀っていることから、人や場所など様々な魅力を照らし輝いてほしいという願いも込めています。そして、「常若」とはいつまでも若々しい様を表し、古くなったものを作り変えて常に若々しく永遠を保つという考えです。時代に合わせ変化しつつも常に新しい魅力を発信していく、そうした決意や希望を現しています。表記は海外から来られるお客様にも認知されやすいようアルファベット表記にしています。さらに中央の二つの丸は魅力を見せ（発信）、見てもらい（来訪）、未来を見据えるシンボルとして存在しています。



TOKOWAKA

三重県産業観光推進協議会

三重県産業観光推進協議会とは

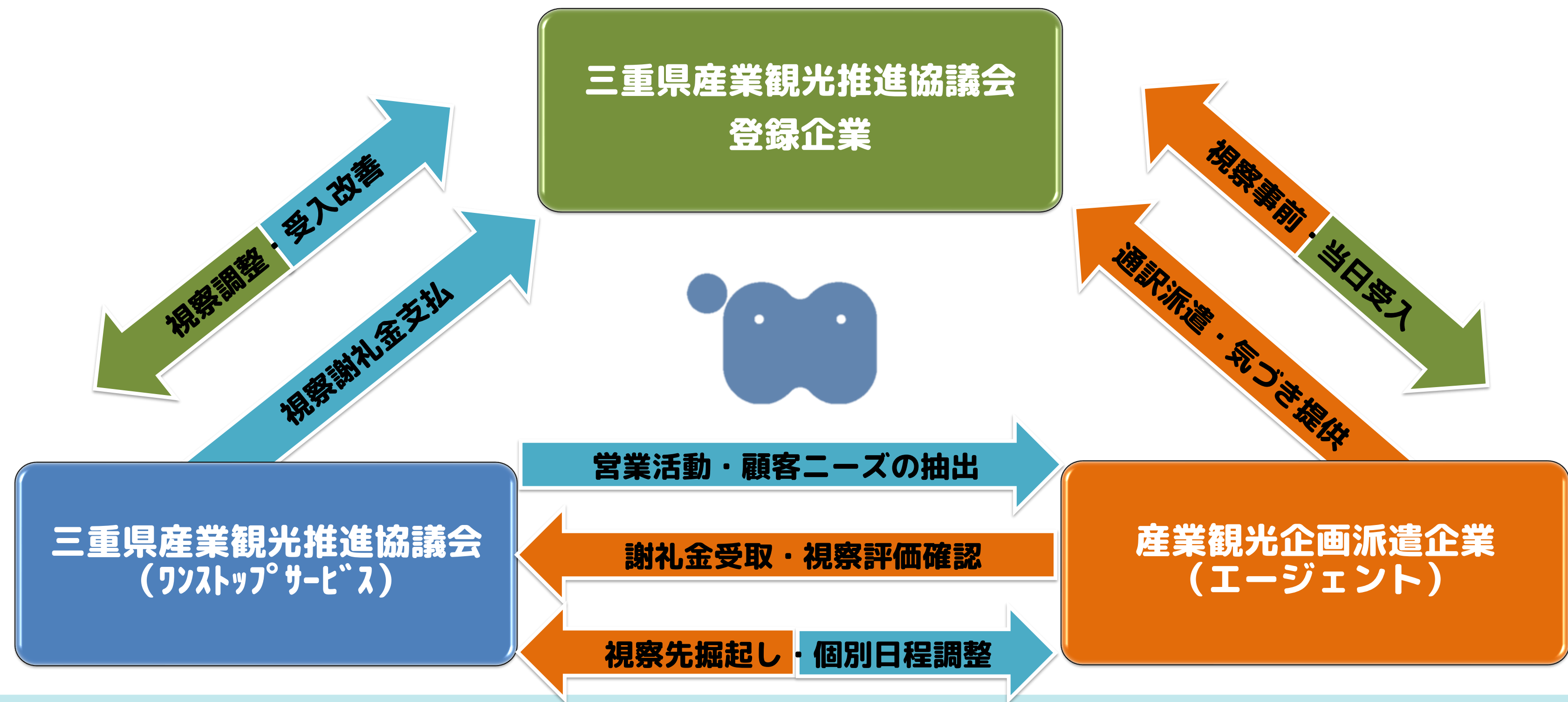
桑名市産業観光まちづくり協議会および三重県観光局と共に地域企業に働きかけ「桑名式産業観光」を三重県全域に領域拡大し、アフターコロナを見据えた「新たな観光」による地域振興と周辺地域の次世代を担う子どもたちに地域産業の魅力を伝えていくため、「三重県産業観光推進協議会」を設立いたしました。

桑名市に工場を構えるエイベックス株式会社は2008年より自動車部品製造工場にてインバウンド経営層向けに産業観光を有料で推進しています。その活動を基本として2016年に「桑名市産業観光まちづくり協議会」が設立されました。製造業や学校、金融、行政など幅広い業種の企業が参加しご協力をいただき、10km圏内に立地する複数の視察先企業を効率的に見学できる有料産業観光を設立し、日本のビジネス文化とノウハウを学ぶことができる貴重な機会を提供してきました。

「三重県産業観光推進協議会」は様々な地域産業と企業を巻き込んだ観光コース作りを手掛け、顧客への提供を進めていきます。また、魅力あるコンテンツはオープンにし、次世代を担う子供たちに積極的に提供することで地域に対する関心を高める企画も協議会として計画的に実施してまいります。



💡 4.産業観光の領域拡大



💡 4.産業観光の領域拡大

【視察受入金額】

50,000～120,000円/回

※そのうち15%程度を事務局が管理費として控除して受入企業に振込とする。管理費は営業費、翻訳費、受入調整事務費等に活用とし、受入れ先企業の負担を防ぐ。（入会費、年会費は無料）





💡 4.産業観光の領域拡大



4.産業観光の領域拡大



4.産業観光の領域拡大



💡 4.産業観光の領域拡大





5.新たな可能性を創造

「三重県への活動領域の拡大」



💡 5.新たな可能性を創造

年間来訪者数： 8,250人
年間総収入額： 32,020,000円
地域消費算出： 216,780,000円（飲食・宿泊・買い物等）
年間受入件数： 411回
既存顧客数： 152社（当年度26社の増加）

※三重県協議会及び桑名協議会実績

協議会新規登録企業： 48社（当年度19社の増加）
トライソアー実施件数： 3回（中国、韓国向け）
展示会商談会出展数： 4回

※三重県産業観光推進協議会単体



5.新たな可能性を創造



第一回

長寿経営 シンポジウム

伊勢志摩会議

2024 2.29^{thu} - 3.1^{fri}

企業経営のゴールは収益を最大化させることではなく、事業を次の世代、次の次の世代に継承して永続を図ることにある。そう考える経営者にとって、日本は特別な国です。業歴100年以上の会社が33,000社あり、業歴200年以上の会社も1300社以上。日本は世界に冠たる長寿経営大国なのです。このシンポジウムでは、日本の長寿企業研究者と長寿企業経営者が集まり、長寿経営を生む日式経営の神髄に迫ります。

第1日 講演・パネルディスカッション
志摩観光ホテル 志摩市

第2日 産業観光エクスカーショ
エイベックス株式会社 桑名市

あいさつ登壇者



三重県知事
一見 勝之 氏
※ビデオメッセージにてご挨拶



志摩市長 橋爪 政吉 氏



三重県産業観光推進協議会
会長 加藤 丈典 氏



イオンモール株式会社東海事業部
事業部長 小寺 和也 氏

※今後変更となる可能性があります。

第1部 / 講演

基調
講演

なぜ日本に
永続企業が多いのか
慶応義塾大学名誉教授
奥村 昭博 氏



講演
1

長寿企業に学ぶ存続と
衰退のメカニズム
ファミリービジネス学会 会長
曾根 秀一 氏



講演
2

同族経営から
同志経営へ
I Xグループ代表 (三重大学客員教授)
浜田 吉司 氏



講演
3

中国企業の
家族ビジネスと伝承
中国ヨーロッパ国際ビジネススクール
財務会計教授
芮 萌 氏



第2部 / パネルディスカッション

伊勢志摩の長寿企業、それぞれの形

中華人民大学商學院 教授
王 保林 氏



有限会社二軒茶屋餅屋本店
代表取締役
鈴木 成宗 氏
1575年(天明5年)、徳川時代創業の老舗餅屋の21代目。
微生物好きが高じて、伊勢でクラフトビール製造を始める。



株式会社あびや
株式会社EBILAB 代表取締役
小田島 春樹 氏
100年続く車の営業車舗店を受け継ぎ、「あびや」代議に就任。
AIなどを用いたデータ分析を取り入れ、経営改革に取り組む。



株式会社三菱UFJ銀行
ファミリーオフィス室 室長
(神戸大学客員教授)
岡田 将稔 氏



モデレーター

主催：三重県産業観光推進協議会 共催：ファミリービジネス学会
後援／協賛：三重県・志摩市・イオンモール株式会社東海事業部・株式会社三菱UFJ銀行



💡 5.新たな可能性を創造



日本の“新たな観光”の魅力を点から面で発信！ 「JAPAN select 100 Industrial tourism」

産業観光で地域と企業のブランディング

- STEP 1 潜在化した**地域と企業の魅力創出**の支援
- STEP 2 **産業観光を活用した地域振興**のしくみづくり
- STEP 3 **一般観光や周辺地域観光連携**によるシナジー



シビックプライドを高め 未来の地域や産業を支える人材を育成





地域雇用

diversity & inclusion

高齢者雇用

障害者雇用

女性積極採用

地域新卒採用

- ★100%直接雇用へのこだわり
- ★事実上の定年退職制度の撤廃

地域納税

暮らしやすい街づくり

地域消費

地域に産業の集積



地域振興

Regional promotion

廃校活用事業

産業観光推進

学生起業支援

地域の人事部

- ★自社のノウハウを地域資産に
- ★地域の困りごとを新たな事業に



エイベックスグループ式 地域循環型経営の実践

市場創造

- ・次世代型自動車への新たな技術開発
- ・既存資源を活用した事業再構築実現
- ・同志グループ経営による新市場の挑戦

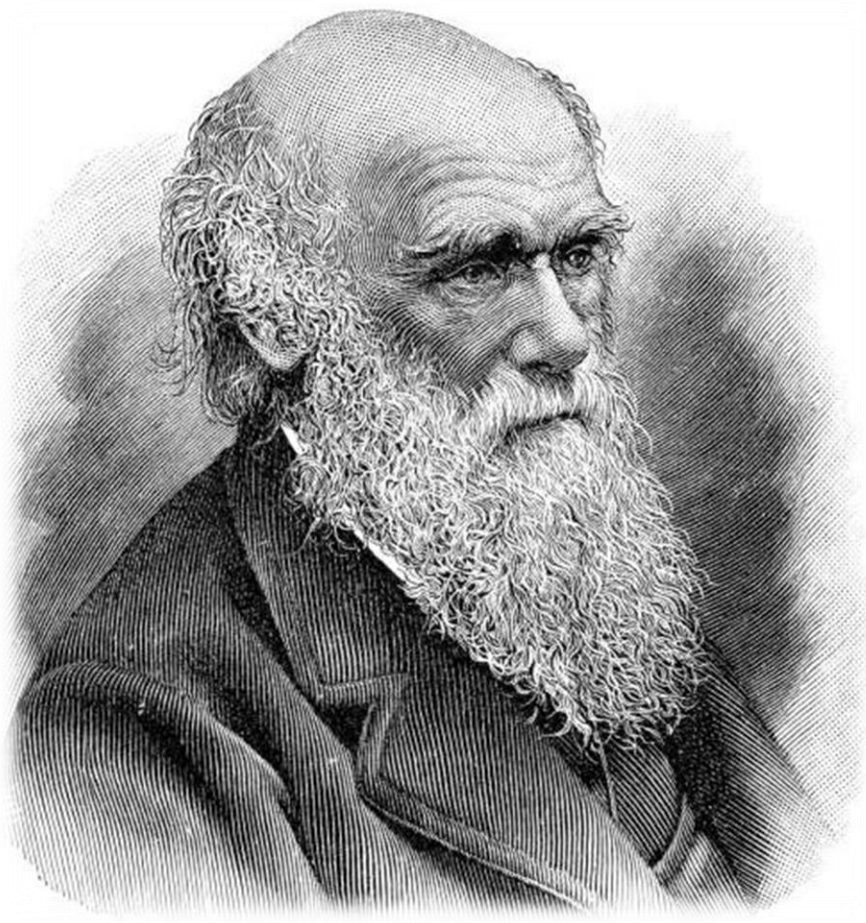
体質強化

- ・SDGs、カーボンニュートラル対応経営
- ・デジタル技術を導入した効率化改善強化
- ・工場排出物の抑制（リサイクル・リユース）

人材育成

- ・キャリアデザインに基づいた教育体制
- ・地域から自前化に関わる専門性人材育成
- ・教育機関との共同研究による技術開発





Charles Robert Darwin
(1809 ~ 1882)

最も強い者が生き残るのではなく
最も賢い者が生き延びるのでもない。

唯一生き残ることが出来るのは、
変化できる者である。

(1859年「種の起源」の進化論より)



6.感謝です

ご清聴ありがとうございました

Thank You!

